

# インマヌエル中目黒キリスト教会 聖日礼拝・2007. 11. 4.

メッセージ  
イザヤのメッセージ (1)  
「雪のように白く」

イザヤ書1章1-6節、11-20節  
竿代照夫牧師



# 聖書朗読

## 新約聖書

イザヤ書1章1-6節

及び11-20節

1 アモツの子イザヤの幻。  
これは彼が、ユダとエルサレム  
について、ユダの王ウジヤ、  
ヨタム、アハズ、ヒゼキヤの  
時代に見たものである。

2 天よ、聞け。地も耳を傾けよ。  
主が語られるからだ。

「子らはわたしが大きくし、  
育てた。しかし彼らはわたしに  
逆らった。

3 牛はその飼い主を、ろばは  
持ち主の飼葉おけを知っている。  
それなのに、イスラエルは知ら  
ない。

わたしの民は悟らない。」

4 ああ。罪を犯す国、咎重き民、  
悪を行なう者どもの子孫、墮落  
した子ら。彼らは主を捨て、  
イスラエルの聖なる方を侮り、  
背を向けて離れ去った。

5 あなたがたは、なおもどこを打たれようというのか。反逆に反逆を重ねて。頭は残すところなく病にかかり、心臓もすっかり弱り果てている。

6 足の裏から頭まで、健全なところはなく、傷と、打ち傷と、打たれた生傷。絞り出してももらえず、包んでももらえず、油で和らげてももらえない。

- 11 「あなたがたの多くのいけにえは、わたしに何になろう。」と、主は仰せられる。「わたしは、雄羊の全焼のいけにえや、肥えた家畜の脂肪に飽きた。雄牛、子羊、雄やぎの血も喜ばない。
- 12 あなたがたは、わたしに会いに出て来るが、だれが、わたしの庭を踏みつけよ、とあなたがたに求めたのか。

13 もう、むなしいささげ物を携えて来るな。香の煙——それもわたしの忌みきらうもの。新月の祭りと安息日——会合の召集、不義と、きよめの集会、これにわたしは耐えられない。

14 あなたがたの新月の祭りや例祭を、わたしの心は憎む。それはわたしの重荷となり、わたしは負うのに疲れ果てた。

15 あなたがたが手を差し伸べて  
祈っても、わたしはあなたがた  
から目をそらす。どんなに祈り  
を増し加えても、聞くことは  
ない。

あなたがたの手は血まみれた。

16 洗え。身をきよめよ。わたしの  
前で、あなたがたの悪を取り  
除け。悪事を働くのをやめよ。



17 善をなすことを習い、公正を  
求め、しいたげる者を正し、  
みなしごのために正しいさばき  
をなし、やもめのために弁護  
せよ。」

18 「さあ、来たれ。論じ合おう。」と主は仰せられる。

「たとい、あなたがたの罪が緋のように赤くても、雪のように白くなる。たとい、紅のように赤くても、羊の毛のようになる。」

19 もし喜んで聞こうとするなら、  
あなたがたは、この国の良い物  
を食べることができる。

20 しかし、もし拒み、そむくなら、  
あなたがたは剣にのまれる。」  
と、主の御口が語られた。

# 説教

イザヤのメッセージ (1)

「雪のように白く」

イザヤ書1章1-6節

及び11-20節

竿代照夫牧師

主テキスト：

「たとい、あなたがたの罪が緋の  
ように赤くても、雪のように白  
くなる。たとい、紅のように赤  
くても、羊の毛のようにな  
る。」

(イザヤ1:18)

# A. イザヤ書の成り立ち

1. 著者：イザヤ

2. 時代：

ユダの王ウジヤ（782-739）、

ヨタム（739-735）、

アハズ（735-726）、

ヒゼキヤ（726-697）の時代で

中東の激動期（地図参照）

アッシリヤ:中東全域支配を狙う

バビロン:アッシリア後の支配を目指す

アラム+イスラエル:反アッシリア同盟  
(ユダも誘う)

ユダ:同盟には加わらず  
(内部ではエジプト派と独立派の対立)

エジプト:中東政治に干渉して  
自国の安定を図る

テグラテピルセル III (-727)  
シャルマネセル (727-721)  
サルゴン III (721-705)  
セナケリブ (705-681)

●ニネベ  
**アッシリア帝国**

**アラム王国**  
●ダマスコ  
[レツイン(750-732)]

●バビロン  
**バビロン帝国**

**イスラエル王国**

●ペカヒヤ(742-740) ●**サマリヤ**  
●ペカ(740-732) ●**エルサレム**  
●ホセア(732-721)

**ユダ王国**

[メロダクバラダン(721-710)]

**エジプト**

●ウジヤ( - )  
●**アプシ**(735-726)  
●ヒゼキヤ(726- )

イザヤの世界

### 3. アウトライン：

[前編]時代的メッセージ1-39章

#### ■ 譴責と約束 1-6章

- ・ 反逆の罪 1章
- ・ ユダとエルサレムの将来 2-4章
- ・ 葡萄園の歌 5章
- ・ イザヤの聖化と召命 6章



# ■ インマヌエルの約束 7-12章

- ・ ユダの危機とインマヌエル預言  
7章

- ・ 速やかな救いの約束

8 : 1-9 : 7

- ・ サマリヤへの審判

9 : 8-10 : 4

- ・ アッシリヤへの審判

10 : 5-12 : 6

■ 諸国民への審判 13-23章

■ ユダへの審判と贖い 24-27章

・ 普遍的な罪と審判 24章

・ 勝利者への賛美 25章

・ ユダの慰め 26章

・ 回復されたぶどう園の歌 27章

## ■ 不信仰者の災い 28-33章

- 酒に酔う者の災い 28章
- 神に不真実な者の災い 29章
- 神に頼らない者の災い 30章
- エジプトに頼る者の災い 31章
- 神の干渉と釈放の約束 32章
- 侵略者アッシリヤの災い 33章

## ■ 審判と贖い 34-35章

- ・ 世界的な審判 34章
- ・ 贖われた民の祝福 35章

## ■ヒゼキヤ王の信仰 36-39章

- ・ユダ滅亡が回避される

36-37章

- ・ヒゼキヤの癒し 38章

- ・バビロン捕囚の予言 39章

# [後編] 将来的メッセージ40-66章

## ■贖いの型：出バビロン 40-48章

- ・ 贖いの宣言 40章
- ・ 歴史を支配する神 41章
- ・ 主の僕の紹介 42章
- ・ 出バビロンの約束 43章
- ・ クロス王の役割 44-45章

・バビロンの転覆 46-47章

・出バビロンの呼びかけ 48章

## ■ 贖いの執行者：主の僕

49-57章

・ イスラエルを回復する僕 49章

・ 神に従う僕 50章

・ 救いを握るべき勧告 51-52章

・ 苦難を通して贖いを遂げる僕  
53章

・ イスラエルの祝福 54章

・ 全世界の祝福 55章



・ イスラエル指導者の断罪

56-57章

# ■贖いの完成：シオンの栄光

58-66章

・ 真の宗教と偽りの宗教 58章

・ 罪の除去 59章

・ シオンの栄光 60-61章

・ シオンの救い 62章

・ 主の僕の祈り 63-64章

・ 主の答え：シオンの勝利

65-66章

# イザヤ時代とその後の主な 歴史的イベント

年代(BC)

主な出来事

---

740頃

アッシリア王

テグラテピレセル三世、  
侵略開始

アラム・イスラエルが、  
反アッシリア連合

年代(BC)

主な出来事

---

735頃 ユダ、連合加入を拒否  
したため攻撃される

732 アラム滅亡

721 イスラエル滅亡

712 ヒゼキヤの病気

701 ユダ 滅亡の淵から免れる

年代(BC)

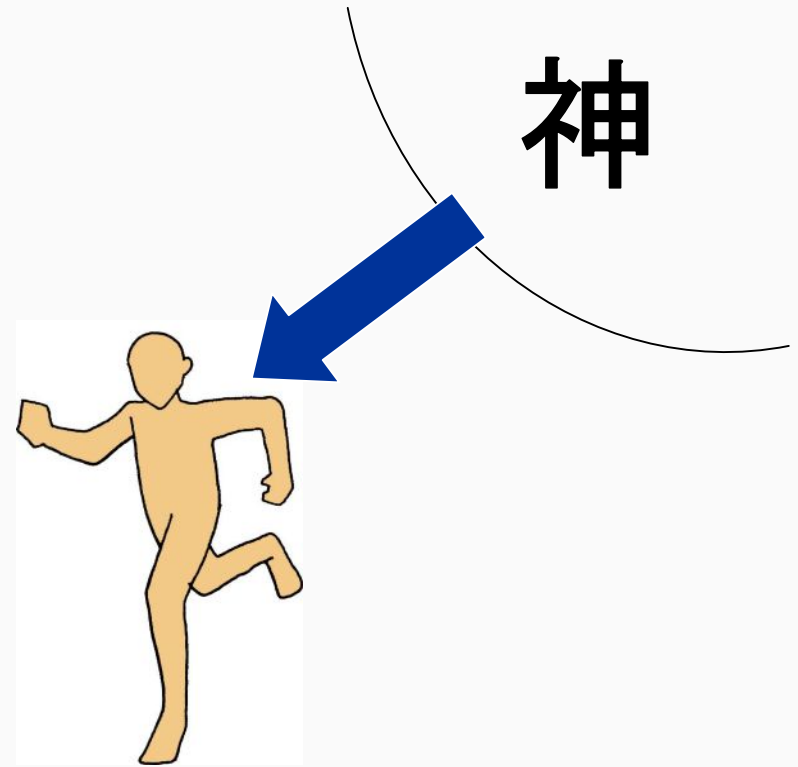
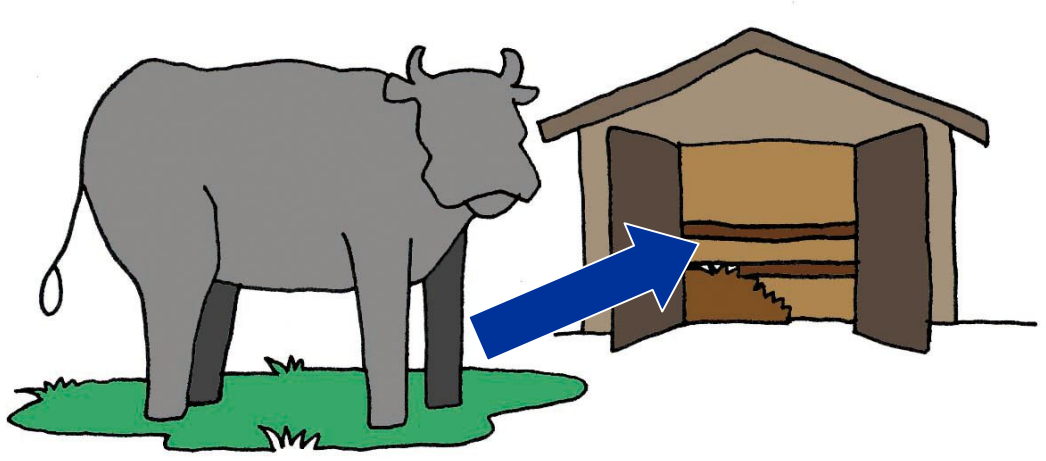
主な出来事

- |     |                       |
|-----|-----------------------|
| 670 | アッシリヤ エジプトを征服         |
| 625 | アッシリヤ バビロンに<br>敗れる    |
| 612 | ニネベ滅亡                 |
| 606 | バビロン、世界覇権を確立          |
| 586 | ユダ滅亡、バビロン捕囚           |
| 538 | バビロン滅亡、<br>捕囚からの帰還始まる |

## B. イザヤ書 第一章のメッセージ

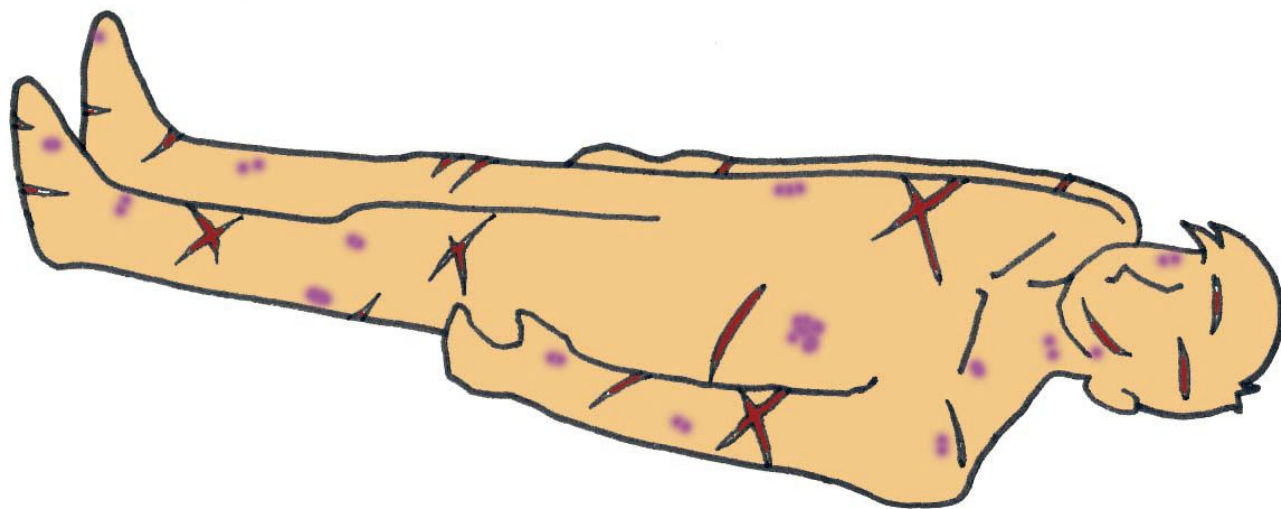
神に反逆する国民（2-9節）

- ・牛やロバに劣る背信（絵図①）
- ・傷だらけの人間（絵図②）
- ・国の荒廃：その中でも  
「生残りの者（レムナント）」  
がある



神

絵図①



絵図②



## 2. 神から離れた「宗教生活」 (10-20節)

- ・ 形だけの礼拝
- ・ 罪にまみれた手  
(詩篇 24:3、1テモテ2:8)

### 3. 不道德な社会（21-26節）

- ・ 恐るべき不道德の描写  
（殺人、虚偽の表示、贈収賄、  
弱者無視）
- ・ 正義の回復の約束

## C. 神の救い（18節）

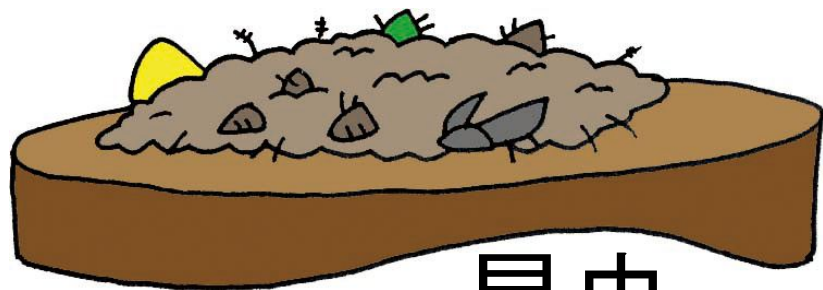
### 1. 癒しがたい罪の傾向：

罪は「緋」に譬えられる  
(絵図③)

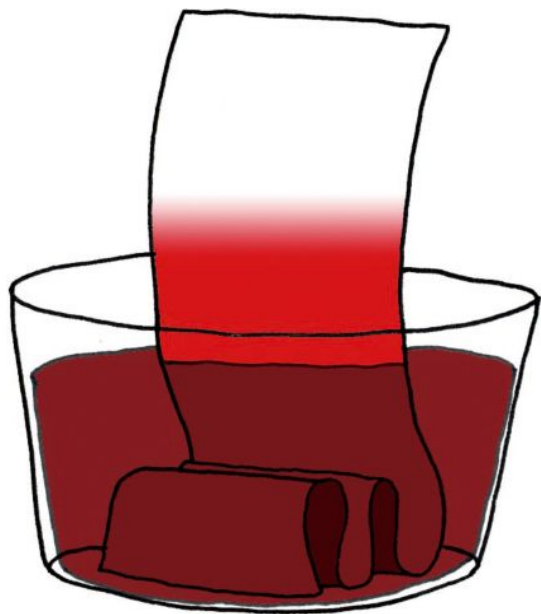
### 2. 神の癒しと聖め

(詩篇51：7、エペソ5:26-27)

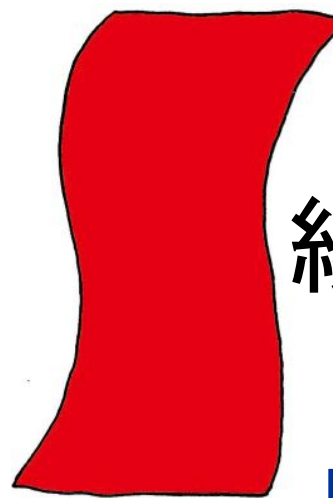
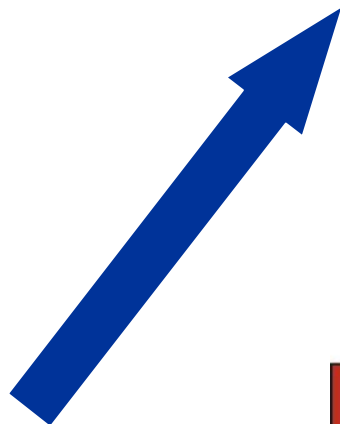
絵図③



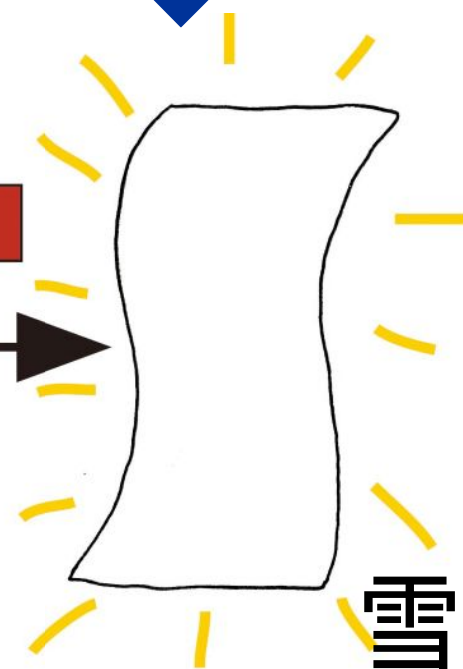
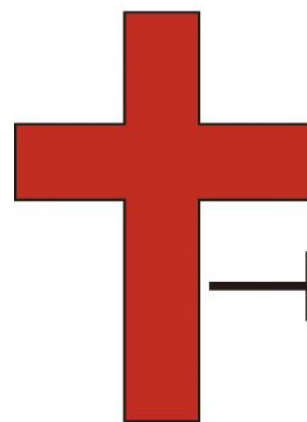
昆虫



染料



緋色の衣



雪白

### 3. 聖めの条件

- 神の語り掛けに柔らかい心で  
応答する
- 拒むのは自己責任

おわりに：

聖めのための神の可能性を  
信じよう